

1. 次世代育成支援行動計画(後期計画)推進事業の実施状況一覧

<評価> ◎=できている ○=ほぼできている △=余りできていない ×=できていない

事業名	方向性	計画策定時の実績(H20年度)	実施状況(実績)				H25年度において行った拡充、見直し・改善等の内容及び特記事項等	評価	決算額(千円)	問題点・対応等	所管課
			H22年度	H23年度	H24年度	H25年度					
基本目標1 地域における子育てを支えるまちづくり											
1章 子育て支援サービスの充実											
1節 子育て家庭への支援制度の充実											
11101 高齢者活用子育て支援事業	継続	受注件数 36件	37件	28件	45件	88件	従来、週3日勤務の臨時職員が担当していたが、週5日勤務の専任担当者を張り付けるとともに、専任担当者をフォローするベテラン職員を充てるなど体制整備を行った。	○ 例年並みに実施	通常の経常経費に含まれる	子育てや家事援助を担う女性会員の絶対数が不足しており、今後、女性会員の育成と新規入会を促す施策を検討する。	勤労福祉課
11102 福祉・家事援助サービス事業	継続	受注件数 105件	332件	290件	233件	498件	従来、週3日勤務の臨時職員が担当していたが、週5日勤務の専任担当者を張り付けるとともに、専任担当者をフォローするベテラン職員を充てるなど体制整備を行った。	○ 例年並みに実施	通常の経常経費に含まれる	子育てや家事援助を担う女性会員の絶対数が不足しており、今後、女性会員の育成と新規入会を促す施策を検討する。	勤労福祉課
11103 のびたん広場事業	事業終了	参加者数 7組	6組	(H23年度 廃止)	—	—	—	—	—	【廃止の理由】 子育てに不安感を持つ保護者を対象とした新規プログラム(親支援プログラム)に継承。	子育て総合センター
11104 ペアレントトレーニング事業 【重点】	継続	(H21年度 新規事業)	参加者数 31人	16人	13人	12人	対象者を子どもの発達に心配のある保護者にしぼった。	○ 参加人数は、昨年並み参加者からも参加してよかったとのアンケート結果が得られる。	53,798 (子育て総合センター管理運営事業経費に含む)	わかば園との連携を行っていく	子育て総合センター
11105 育児支援家庭訪問事業	拡充	派遣回数 630回	503回	600回	628回	569回	—	○ 利用者アンケート上、概ね好評である。	1,867	利用者からの評判は概ね好評であるが、制度の周知の点で改善の余地があると認識している。	児童・母子支援課
11106 子育て家庭ショートステイ事業 【特定】	拡充	指定施設数 6箇所 延利用日数 240人日	6箇所 145人日	6箇所 211人日	6箇所 142人日	9箇所 151人日	指定施設を3箇所追加しました。	◎ 指定施設を3箇所増やしたことによる。	867	指定施設の拡充の目的は25年度に達成できたが、いずれも神戸市内である。 市内施設の利用希望が増加した場合の対応について今後検討すべきである。	児童・母子支援課
11107 健やか赤ちゃん訪問事業 【重点】	拡充	訪問件数 1,173件	訪問件数 4,118件 訪問率 88.1%	3,976件 87.8%	3,944件 88.5%	3,899件 88.0%	実際に訪問・面談を依頼している各地域の民生委員・児童委員会の会合には積極的に参加し、協力を依頼し、不在時の対応など意見交換に勤めた。	○ 例年同様の訪問率を維持していることによる。	7,069	国の事業であるので、今後とも継続するが、訪問対象の赤ちゃんの居住事実関係について、より新しく、正確なデータを収集した上で民生委員に訪問依頼することにより、訪問率を向上させる。	児童・母子支援課

1. 次世代育成支援行動計画(後期計画)推進事業の実施状況一覧

<評価> ◎=できている ○=ほぼできている △=余りできていない ×=できていない

事業名	方向性	計画策定時の実績(H20年度)	実施状況(実績)				H25年度において行った拡充、見直し・改善等の内容及び特記事項等	評価	決算額(千円)	問題点・対応等	所管課	
			H22年度	H23年度	H24年度	H25年度			H25年度	行動計画の基本目標に沿って事業を推進する上での問題点		
11108 一時預かり事業【特定】	拡充	利用者数延9,735人	11箇所定員82人利用者数延10,572人	11箇所82人延10,145人	12箇所85人延10,997人	14箇所93人延13,841人	一時預かり事業を専用保育室だけで行うのではなく在園児クラスと一体で実施することで、事業の質及び量の拡大を図った。	△	前年度と比較し、平成25年度も一定の利用者数を維持している。一方で、後期計画で定める数値目標に対しては箇所数・定員とともに更なる拡充が必要である。	35,508	地域によって利用頻度などが異なるため、利用実績に偏りが生じている実態があり、市民ニーズに応じた利用方法について今後検討する必要がある。	新制度認定課
11109 親支援プログラム	継続	(H23年度新規追加事業)	—	参加者13組	幼児版14組 赤ちゃん版20組	新米ママ版10組 プレママ版9人	これまで実施していたプログラムから新たにプログラムを開発、実施を行った。	○	プログラムの開発を行い今後継続的に改善実施を行っていきけるようにした。	60	今後継続的に実施していく。またセンター以外での実施が出来るように研修等の実施を行っていく。	子育て総合センター
2節 子育てについての相談体制の充実												
11201 母(父)と子のこころの相談	事業終了	開催回数12回 参加者数延18人	12回延24人	11回延20人	6回延15人	(H25年度廃止)	【廃止の理由】 子どもの発達等の問題や母親自身の心身状態に関する相談がほとんどであり既存の他の事業・機関でも対応可能であることから、H24年度をもって事業を終了している。	—	—	—	—	健康増進課
11202 子育て総合センターにおける子育て相談	継続	相談件数924件	856件	536件	641件	734件	相談専用電話を設置	○	子育て相談の件数が昨年よりやや増加。不安感の大きい利用者に対して継続相談を行う。	(子育て総合センター管理運営事業経費を含む)	様々な機関との継続的な連携を図っていく	子育て総合センター
11203 子育て相談の夜間・休日電話相談窓口	継続	相談件数399件	374件	541件	504件	391件		○	件数は若干減ったものの、この制度が活用されていると考えられる。	2,512	委託先から、電話相談の47%が20時以降早朝5時までの深夜帯に集中しているとの報告を頂いている。このことから、このサービスが、保護者の養育に対する不安の軽減に貢献していると考えられ、今後とも継続すべきである。	児童・母子支援課
11204 電話による保健指導	継続	件数7,444件	7,325件	8,741件	8,807件	11,991件		◎	電話相談定例日のほか、随時電話相談に応じている。健診後のフォローとしても電話による指導を行っている。	—	現状どおり継続する	地域保健課

1. 次世代育成支援行動計画(後期計画)推進事業の実施状況一覧

<評価> ◎=できている ○=ほぼできている △=余りできていない ×=できていない

事業名	方向性	計画策定時の実績(H20年度)	実施状況(実績)					評価	決算額(千円)	問題点・対応等	所管課	
			H22年度	H23年度	H24年度	H25年度	H25年度において行った拡充、見直し・改善等の内容及び特記事項等					
11205 乳児健康相談 【重点】	見直し・改善	実施回数 110回 相談延人数 5,506人	110回 4,996人	110回 4,790人	110回 5,305人	110回 4,673人		○	会場により利用人数のばらつきはあるが、市内9か所ではほぼ毎月実施しており、利用者にとっては利用しやすい相談事業となっている。	1,944	ほぼ毎月継続して相談する依存的な利用者もいるため、自己解決できるように促していく必要性がある。	地域保健課
11206 保育所における育児相談	継続	相談件数 895件	741件	876件	785件	687件		◎	主にあそぼう会や、見学时に気軽に相談できるようにしていることで、利用継続が見られる。	—	実施方法について、検討が必要である。	保育所事業課
3節 子育ての交流の場づくり												
11301 移動児童館事業	拡充	開催箇所数 4箇所 利用人数 9,657人	6箇所 7,525人	7箇所 7,312人	6箇所 6,386人	6箇所 5,708人	夙川西市民館で2回、「ぼかぼか広場」を実施した。	○	小学生の放課後の居場所を検討していくにあたり、H25より「どんどん広場」を廃止した。新たな実施場所を検討するため、夙川西市民館で「ぼかぼか広場」を実施した。	— (児童館・児童センターを含む)	引き続き、児童館のない地域で事業を実施していく。	子育て総合センター
11302 大学と連携した地域子育て支援拠点事業 【特定】【重点】	拡充	(H21年度新規事業)	新規実施 1箇所 (計3箇所)	新規実施 0箇所 (計3箇所)	新規実施 0箇所 (計3箇所)	新規実施 0箇所 (計3箇所)	拠点のない地域への出前ひろばへの参画や、大学の専門性や施設を生かしたセミナーを開催した。	◎	計画当初より箇所数が増加しているため。	15,177	—	子育て総合センター
11303 地域子育て支援拠点事業(ひろば型) 【特定】【重点】	拡充	開催箇所数 2箇所	12箇所 (大学含む)	13箇所 (大学・保育所含む)	12か所 (大学・保育所含む)	13か所 (大学・保育所含む)	新設民間保育所において新たに1か所開設された。	○	1箇所は増えたため。ただし、目標数に達していないため、引き続き開設へむけて、様々な手法を検討する必要がある。	62,819	社会福祉協議会で開設している子育て地域サロンなど地域で活動している団体等と連携し、子育て親子の居場所を確保していく。また、引き続き、目標事業量を目指し、公共施設や空き店舗等を活用した施設整備を進めていく。	子育て総合センター
11304(仮称)地域子育て支援拠点事業連絡協議会の設置 【重点】	継続	—	—	—	設置	4回 連絡協議会1回 実務担当者会議1回 従事者向け研修2回	連絡協議会1回、実務担当者会議1回、従事者向け研修2回を行い、質の向上に努めた。	◎	連絡協議会での情報交換やメーリングリストの活用による各ひろばの情報共有を行なった。またひろばの研修や交流の中で事例発表による地域交流の方法などを学び、質の向上に取り組んだ。	150	引き続き、地域子育て支援拠点事業の質の向上と量の拡充に取り組んでいく。	子育て総合センター

1. 次世代育成支援行動計画(後期計画)推進事業の実施状況一覧

<評価> ◎=できている ○=ほぼできている △=余りできていない ×=できていない

事業名	方向性	計画策定時の実績(H20年度)	実施状況(実績)				H25年度において行った拡充、見直し・改善等の内容及び特記事項等	評価	決算額(千円)	問題点・対応等	所管課
			H22年度	H23年度	H24年度	H25年度					
11305 地域子育て支援拠点事業(センター型) 【特定】【重点】	継続	開催箇所数 1箇所	1箇所	1箇所	2箇所	2箇所	センター型が中心となって、地域子育て支援拠点事業連絡協議会を開催した。	◎ ・機能を拡充した「センター型」を増やしているため ・ニーズに応じた講座イベントの実施をしているため	35,983 (子育て総合センター管理運営事業経費に含む)	ひろば型と連携し、地域子育て支援拠点事業全体の質の向上を担っていく。	子育て総合センター
11306 父親の子育て参加の促進 【重点】	拡充	参加者数 1,823人	1,833人	1,771人	1785人 (キッズパーク) 427人	1,544人 (キッズパーク) 447人	土曜日のイベントの実施 キッズパークでの父親対象イベントを実施した 父親対象連続講座を実施した	◎ 新たな事業を行った	— (子育て総合センター管理運営事業経費に含む)	父親の子育て参加の促進	子育て総合センター
11307 すくすく子育て教室	継続	実施箇所数 民間14箇所	民間4箇所 (但し市事業としての実施箇所数)	民間6箇所 (但し市事業としての実施箇所数)	民間10箇所 (但し市事業としての実施箇所数)	民間11箇所 (但し市事業としての実施箇所数)		○ 保護者ニーズが高く、保育所としても定着している事業の一つである。在園児と在宅児の交流が図れることが、参加者より高い評価を受けている。	1,360		保育所事業課
11308 公立保育所の出前保育	事業終了	実施箇所数 公立14箇所	公立23箇所	(H23年度 廃止)	—	—	—	—	—	【廃止の理由】 認可外保育施設で子育て創生事業を活用した事業を実施したことや、公園に子どもが少なく事業が出来ないこともあるため、公立保育所での本事業は廃止。	保育所事業課
11309 保育所園庭開放	継続	実施箇所数 公立23箇所 民間13箇所	公立23箇所 民間9箇所	公立23箇所 民間8箇所	公立23箇所 民間9箇所	公立23箇所 民間10箇所		◎ 全公立保育所で実施しており、地域の子育て家庭の遊び場として機能している。	公立— 民間1,695 (民間保育所助成の再掲)	引き続き、地域の子育て家庭が気軽に利用できる場所として機能の充実を図る。	保育所事業課
11310 保育所の短期体験	継続	実施箇所数 公立23箇所 民間5箇所	公立23箇所 民間5箇所	公立23箇所 民間5箇所	公立23箇所 民間5箇所	公立23箇所 民間6箇所		○ 地域のニーズが高く、この事業に参加後に保育所入所につながる家庭もある。	公立— 民間1,217	子育て支援事業の実施要綱に基づき、継続し、ニーズに応じた事業が展開できるように工夫することが必要。	保育所事業課
4節 子育て支援の総合調整の取り組み											
11401 子育て便利マップ(お出かけ編・医療機関編)の発行	継続	—	発行数 各25,000冊	—	各7,000冊	各14,000冊	内容を見直し・更新して印刷。	◎ 予算を確保し、印刷できているため。	1,527	平成23年3月に発行してから3年が経過するため、内容の全面改訂を検討する必要がある。	子育て総合センター
11402 情報誌「にしのみや子育てガイド」 【重点】	見直し・改善	ガイド発行数 5,000冊	6,500冊	14,000冊	9,000冊	10,000冊	内容を更新、必要な情報の追加等を行った。利用者の評価や次につなげるためアンケートをささみこみ印刷した。	◎ リニューアルした冊子をさらに更新し、必要な情報の追加等をおこなったため。	1,829	引き続き、内容の充実に努める。	子育て総合センター

1. 次世代育成支援行動計画(後期計画)推進事業の実施状況一覧

<評価> ◎=できている ○=ほぼできている △=余りできていない ×=できていない

事業名	方向性	計画策定時の実績(H20年度)	実施状況(実績)					評価	決算額(千円)	問題点・対応等	所管課
			H22年度	H23年度	H24年度	H25年度	H25年度において行った拡充、見直し・改善等の内容及び特記事項等				
11403 ネット等による子育て情報発信事業(HPの充実、携帯端末への発信) 【重点】	拡充	アクセス件数 136,013件	167,492件	125,344件	121,282件	129,710件	市HP改修に伴い、子育てポータルサイトもアクセシビリティ対応を強化した。	◎	147	SNSの活用等、新しい情報提供の方法を検討する。	子育て総合センター
11404 父子手帳「Hello Baby!! みやっこの育て方」の発行	継続	(H21年度新規事業)	12,000冊	— (隔年発行)	14,000冊	—	H26年度印刷に向け、内容更新の検討を行った。	◎	—	掲載内容の見直しを行い、ニーズに合う情報に更新していく。	子育て総合センター
11405 保育所と児童館・児童センターの連携 【重点】	継続	—	実施箇所数 6箇所	8箇所	8箇所	8箇所	前年度に引き続き、事業を実施	○	— (児童館・児童センターを含む)	現在実施できている箇所については、引き続き継続していく。公立保育所がない北部地域の児童センターについて、どのように実施するかを検討が必要。	子育て総合センター 保育所事業課
11406 母子保健と子育て支援部門の連携 【重点】	継続	—	実施箇所数 5箇所	パネル展示 5箇所 アウトリーチ 3箇所	パネル展示 5箇所 アウトリーチ 4箇所	パネル展示 5箇所 アウトリーチ 3箇所 プログラムへの母子保健からの派遣 2回	地域保健課と情報交換の機会を持ち、情報共有の方法、新規プログラムへの保健師・栄養士の派遣	○	— (子育て総合センター管理運営事業経費を含む)	互いの事業を知るための見学等を増やす。その上で事業の連携方法を検討する。	子育て総合センター 地域保健課
11407 子育て支援・子育て相談担当者ネットワーク 【重点】	見直し・改善	担当者交流会 2回	1回	—	相談担当者合同研修 1回	—	相談業務の巡回支援を行った	△	— (子育て総合センター管理運営事業経費を含む)	児童館への臨床心理士による巡回相談支援を行った	子育て総合センター
11408 子育てに関する情報の収集及び提供・発信 【重点】	継続	のびたん発行部数 2,700部 HPアクセス件数 子育て総合センター 151,838件 子育て総合センター 162,410件 キッズパーク 42,938件	2,300部 子育て総合センター 151,838件 キッズパーク 50,226件	2300部 子育て総合センター 158,566件 キッズパーク 62,003件	2300部 子育て総合センター 187,278件 キッズパーク 71,229件	2300部 子育て総合センター 110,482件 キッズパーク 80,213件	継続的に配布を行っている子育て総合センター及びキッズパークHPのアクセシビリティ対応の強化	◎	— (子育て総合センター管理運営事業経費を含む)	センターに集まってくる情報だけでなく情報収集を行いニーズに応じた発信を行う	子育て総合センター